

AN.-53

資料番号	0053-01-009-01~07	
調査年月日	2008/8/26	
調査者	生谷 吉男	
名称	慶長裂	
糸	素材	絹
	タテ	絹 平無撚
	ヌキ	絹 平無撚
色	地色	茶色地色
	染料・顔料	
	タテ	
	ヌキ	
加工技法	織技法	合わせ糸による綸子綾 織で軽目ながら緻密に織 られている。
	染技法	巧妙に、かつ緻密に絞ら れた鹿の子が格子状に あり、写真で示されてる ように屈曲形と組み合わ せており、その間に印金 が加工され、印金部分は 細く緻密に彫刻された型 紙で接着剤が型置された 逸品である。
	その他	
文様	絞りと印金	
形状	裂地	
用途	不明	
特記事項		
調査所見	裂地が小さくて全容がわ からないのが残念である。	
製作地		
製作年		
織名称		
法量	縦	340
	横	80
	織耳	
備考	地染は植物染料と推察 するが生地表面は顔料 のように見える	